

「古典」	単位数	2 単位
	学科・学年・学級	国際英語科 第3学年 5～8組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	1 古典としての古文と漢文を読む能力を養います。 2 古典作品を通してものの見方、感じ方、考え方を広げる機会とします。 3 古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てます。
使用教科書・副教材等	教科書：『古典 古文編』『古典 漢文編』（第一学習社） 副教材：『新要覧 古典文法』（日栄社） 『入試頻出 センター古文単語 440』（浜島書店） 『漢文《語と句形》』（桐原書店）『クリアカラー国語便覧』（数研出版）

2 学習計画及び評価方法等

（1）学習計画等

学期	月	学習内容	学習のねらい	備考	考查範囲
第1学期	4	説話 『発心集』 『宇治拾遺物語』	<ul style="list-style-type: none"> 『発心集』では、比較的短い説話を読むことにより、すでに習得している読解力を確認する。 『宇治拾遺物語』で、比較的長編の説話を読むことに慣れさせる。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 助動詞について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科ガイダンス 第一回実力テスト 本文を正しく音読している 重要語句・助動詞に注意した口語訳 作品について、文学史上の基本的な知識を確認 	中間 考 査
	5	随筆 『枕草子』	<ul style="list-style-type: none"> 随筆を読んで、自然、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読みとる。 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 敬語や助詞・助動詞の知識を確認し解釈にいかす。 	<ul style="list-style-type: none"> 敬語の基本的な意味・用法の理解。 まぎらわしい語の識別 	
	6	逸話 「不顧後患」 「不若人有其宝」 「不死之道」	<ul style="list-style-type: none"> 読みにくい語句・句法に注意しながら、訓読に慣れる。 話の筋・登場人物の信条を読みとる力を養う。 本文に表れている中国人のものの見方・考え方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 正確な訓読・書き下し文 作品の時代背景を理解する 重要句形・重要語句の確認 	
		物語 『源氏物語』	<ul style="list-style-type: none"> 長編物語の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文を正しく音読している 重要語句・助動詞・ 	

	7	『大鏡』	<ul style="list-style-type: none"> 敬語や助詞・助動詞の知識を確認し、解釈にいかす。 老翁の昔語りという『大鏡』独特のスタイルをふまえて、全体が会話文の枠の中にある文章表現の特色を理解する。 歴史と人間とのかかわりについて、『大鏡』作者がどのような認識を持っていたかについて考える。 『大鏡』は必ずしも史実そのままではない説話的な要素もあり、史実と虚構の巧妙な調和の上に成り立っていることを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 敬語表現に注意した口語訳 作品について、文学史上の基本的な知識を確認 接続助詞「ば」の意味・用法の理解 	期 末 考 査
		古代の史話 「唇亡齒寒」 「趙太后」	<ul style="list-style-type: none"> 長めの文章を読んで、漢文に親しみをもち、話の内容を理解する。 話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 中国における歴史書と歴史の記録について、その特徴を知る。 歴史の中の人間について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 正確な訓読・書き下し文 重要句形・重要語句の確認 作品の成立事情や内容について理解する 戦国時代、秦末～漢の歴史的背景について知識を得る 	
		漢詩の鑑賞 「古詩（文選）」 「責子」 「石壕吏」 「長恨歌」	<ul style="list-style-type: none"> 漢詩の様々な描写に接し、そこにうたわれているものを的確に捉える。 古体詩について、近体詩と比較しながら理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢詩のリズムを意識しながら、正確に音読できる 作者や出典、作品の作られた時代背景について理解する 漢詩の形式について理解する 	
夏 期 講 座	7 8	【進路に応じた演習】	<ul style="list-style-type: none"> センター試験、大学個別試験を目標とし、これまでの基礎固め・記述力のアップを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 古文 重要古語・助動詞・助詞の確認 文学史の確認 漢文 重要句形・重要単語の確認 	
第 二 学 期	9	評論（一） 『俊頼髓脳』 『無名抄』 『正徹物語』	<ul style="list-style-type: none"> 歌論を読んで、作者の思想や感情を読みとる。 歌論中に取り上げられている和歌を鑑賞する。 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 『俊頼髓脳』では、助動詞の知識を読解にいかし、『無名抄』では謙譲語「給ふ」について理解する。 『正徹物語』では、助詞の知識を読解にいかす。 	<ul style="list-style-type: none"> 第二回実力テスト 歌論に接し、作者の思想や作品の面白さを理解する 重要語句・助動詞・敬語表現に注意した正確な口語訳 	中 間 考 査
	10	日記 『蜻蛉日記』 『紫式部日記』	<ul style="list-style-type: none"> 日記を読んで、作者の思想や感情を読みとる。 文章の内容や構成や展開に即して的確に捉える。 作者が、なぜ日記文学を書かなければならなかったのかを考える。 古代の女流日記文学が、男性の日記とは大きく違うことを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文を正しく音読している 日記の内容のおもしろさを理解している 敬語の働き理解 	

二 学 期		史記の群像 「優孟」 「張儀」 「荊軻」	<ul style="list-style-type: none"> 『史記』の歴史書としての特徴、史伝と文学の接点について理解する。 治乱興亡の世に処する人々の姿にふれ、古代の人々のものの見方・考え方を理解するとともに、中国古代の社会状況や政治思想を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 訓読・書き下し文 重要句形・重要語句の確認 作品の成立事情や内容について理解する 	期 末 試 験
	11	道家・法家の文章 『老子』 『莊子』 『韓非子』	<ul style="list-style-type: none"> 文章の表現・比喻・構成の巧みさ、論の展開の仕方を理解する。 文意を的確に把握し、作者の主張や真意を読みとる。 作品の内容・文章表現を理解し、自己の思考と表現力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> 論の展開からの主張を理解する 	
		名家の文章 「雑説」 「黔之驢」 「傷仲永」	<ul style="list-style-type: none"> 文章の表現・比喻・構成の巧みさ、論の展開の仕方を理解する。 文意を的確に把握し、作者の主張や真意を読みとる。 作品の内容・文章表現を理解し、自己の思考と表現力を高める。 		
	12	評論(二) 『無名草子』 『玉勝間』 『去来抄』 近世の小説 『西鶴諸国ばなし』 『雨月物語』	<ul style="list-style-type: none"> 学問的随筆を読んで、作者の思想や感情を読みとる。 文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 <ul style="list-style-type: none"> 近世小説を読んで、大意把握の力を養う。 話の展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 重要語句・助動詞・敬語表現に注意した正確な口語訳 作品の文学史上の基本的な知識を得る。 	
		【進路に応じた演習】	<ul style="list-style-type: none"> センター試験に向けてマーク式演習問題を徹底的に解き、解答要領に習熟する。 個別試験に向けて、県内外国公立大学や私立大学のそれぞれの過去問題等を解きながら、解法要領・傾向をつかむ。 		
冬 期 講 座	1			<ul style="list-style-type: none"> 時間配分を意識する 弱点分野の強化 重要古語・重要句形など、古文・漢文の基本的事項の確認 文学史の確認 マーク式問題から記述式問題に向けて意識を切り替え 	
第 三 学 期	2				
<p>【年間の学習状況の評価方法】 各学期とも、定期考査(中間・期末考査)や実力テスト、古語単語テスト、小テスト、各種課題の提出状況及び、学習活動への参加の姿勢や態度を総合的に判断して評価する。</p>					

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none">優れた作品の表現上にしむ態度が見られるか。古典を読んで、日本文化の特質や日本文化と中国文化の関係について、進んで調べたり考えようとしているか。分からないことや興味のあることについて進んで調べようとしているか。	学習活動に対する姿勢と態度 各種課題の取り組み・提出状況 ノート プリント・ワークシート・
読む能力	<ul style="list-style-type: none">作品の内容を構成や展開に即して的確に捉えることができているか。作品に現れた人間、社会、自然などに対する思想や感情を読みとることができたか。	発問に対する受け答え ワークシート 定期考査・実力テスト
知識・理解	<ul style="list-style-type: none">音声、文法、表記、語句、訓読法など、古典を読むのに必要な知識は身に付いているか。作品の時代背景や文化などを的確に理解しているか。	プリント・ワークシート 定期考査・実力テスト 小テスト

3 担当者からのメッセージ

- 日々の授業を大切にしてください。日頃の学習の積み重ねが、大きな力になります。
- 古文は、古語単語をどれだけ覚えているか、そして助動詞や助詞、修辞表現など、基本的な事柄をどれだけ理解しているかが重要な鍵になります。常に辞書や単語帳、文法書などを身近に置き、確認しましょう。漢文も同様です。重要句形・重要単語は徹底的に覚えましょう。
- 先人たちの残した文章に触れ、自身の考えを深め、古典に触れる楽しさをぜひ味わってください。